

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4070	(H.24)No.	4070
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小型動力ポンプ付積載車購入事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防救急室(消防団担当)	森本 功	

会計区分	事業コード	453101
一般会計	(中事業名)	
款	消防費	小型動力ポンプ付積載車購入事業
項	消防費	(小事業名)
目	消防施設費	小型動力ポンプ付積載車購入事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
迅速・確実な初期消火活動及び防ぎょ活動に万全を期することが可能となる小型動力ポンプ付積載車の新規配備及び小型動力ポンプ積載車(車両のみ)の更新を行うことで地域住民の安心・安全の確保を目的とする。
事業内容
消防団が消火活動等のために使用する小型動力ポンプ付積載車を、新たに消防団を組織した新興住宅地に配備するとともに、老朽化の著しい小型動力ポンプ積載車(車両のみ)を計画的に更新する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	【施設整備事業(一般財源化分)】 小型動力ポンプ付軽積載車1台 (箕曲分団百合が丘班) 3,624千円	【消防施設整備事業補助分】 小型動力ポンプ付軽積載車2台 7,442千円 市街地分団 2部、3部

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
【施設整備事業(一般財源化分)】 小型動力ポンプ積載車2台 6,500千円×2台 13,000千円	【施設整備事業(一般財源化分)】 小型動力ポンプ積載車2台 6,500千円×2台 13,000千円	【施設整備事業(一般財源化分)】 小型動力ポンプ積載車1台 6,500千円×1台 小型動力ポンプ付軽積載車1台 3,700千円×1台

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	3,624千円	7,442千円	13,000千円	13,000千円	10,200千円
内訳(千円)					
国・県支出金		2,204			
地方債	3,100	4,400	12,000	12,000	9,200
その他()					
一般財源	(0) 524	838	1,000	1,000	1,000
人工数					
職員	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等					
概算人件費	(0千円) 770千円	770千円	770千円	770千円	770千円
+ 総事業費	(0千円) 4,394千円	8,212千円	13,770千円	13,770千円	10,970千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
新たに百合が丘地区に小型動力ポンプ付軽積載車を配備し、同地域での初期消火体制が強化されました。今後は、地域における消防対応力を維持、強化するため、老朽化した車両の更新に取り組む必要があります。	車両の老朽化度合いなどを考慮し、計画的に更新整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の整備・充実など消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
警防業務全般に万全を期するため、継続して小型動力消防ポンプ付積載車を整備・更新していく必要があります。	